

配信資料に関する技術情報第613号

～ 高潮ガイダンス格子点値の一部格子点の取扱い変更について ～
(配信資料に関する仕様 No30701、配信資料に関する技術情報第611号関連)

概要

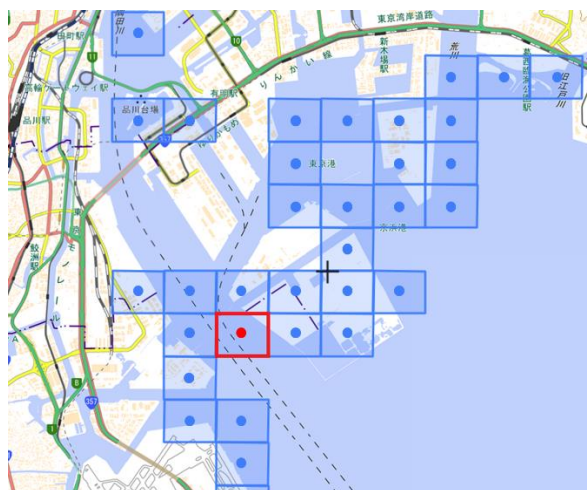
気象庁では、高潮ガイダンス格子点値について、一部格子点の取扱い（格子点における値の有無）の変更を行います。これに伴い、標記関連仕様のフォーマット表を更新します。

1 実施日時

令和5年9月27日00UTC初期値の資料から変更します。なお、サンプルデータについては、（一財）気象業務支援センターを通じて提供します。

2 変更内容等

東京都沿岸の従来「値無し」としていた1格子点について、取扱いを「値有り」に変更し、予測潮位を格納します。取扱いを変更する格子点の位置は、下図のとおりです。



図：格子点の分布。（赤い四角・丸が今回追加する格子点。）

3 仕様の変更点

本変更に伴い、標記関連仕様の別紙2-2「GRIB2通報式による高潮ガイダンス格子点値データフォーマット」を更新します。変更点は、別添の新旧表をご参照ください。

GRIB2 通報式による高潮ガイダンス格子点値データフォーマット新旧表

(旧)

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
(略)						
第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
		5	節番号		5	
		6～9	全資料点の数		21152	
		10～11	資料表現テンプレート番号	符号表 5. 0	0	格子点資料-単純圧縮
	ここからテンプレート5.0	12～15	参照値 (R) (IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子 (E)	E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子 (D)	D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数	12	
	ここまでテンプレート5.0	21	原資料場の値の種類	符号表 5. 1	0	浮動小数点
(略)						

(新)

節番号	節の名称・ 該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考
(略)						
第5節	資料表現節	1～4	節の長さ		21	
		5	節番号		5	
		6～9	全資料点の数		21153	
		10～11	資料表現テンプレート番号	符号表 5. 0	0	格子点資料-単純圧縮
	ここからテンプレート5.0	12～15	参照値 (R) (IEEE 32ビット浮動小数点)		R	Rは可変
		↓	16～17	二進尺度因子 (E)	E	Eは可変
		↓	18～19	十進尺度因子 (D)	D	Dは可変
		↓	20	単純圧縮による各圧縮値のビット数	12	
	ここまでテンプレート5.0	21	原資料場の値の種類	符号表 5. 1	0	浮動小数点
(略)						

- ・ 変更となるのは、第5節の6～9オクテット（全資料点の数）のみです。（パラメータが、「21152」から「21153」に変更。）
- ・ これ以外の箇所の変更はありません。